

2024年3月30日土曜日 17:30~19:00 にオンラインにて開催された勉強会の概要です。世界銀行の現役の Country Director (for Cabo Verde, Gambia, Guinea-Bissau, Mauritania, and Senegal in the Western and Central Africa region,着任: March 1, 2023) の三輪桂子様から「セネガルおよびギニアビサウの課題と世銀の取組」という題目でお話を頂きました。

三輪様のプロフィール: UNICEF プログラムオフィサー (モルジブ駐在)、国際協力機構 (JICA) 教育専門家などを経て 2001 年、ヤングプロフェッショナルとして世界銀行入行。西アフリカ、南アジア (アフガニスタン、カブール事務所に 3 年間駐在)、欧州・中央アジア地域局で教育セクター案件を担当する。2008 年から 2010 年まで総裁補佐官をつとめた後、ラオスカントリーマネージャー、教育グローバルプラクティスアドバイザー、同プラクティスマネージャー、同プラクティスディレクターを経て、中近東北アフリカ人間開発局ディレクター。2023 年より現職 (。サウスハンプトン大学で開発学修士号、ニューヨーク州立大学アルバニー校で教育政策・行政学博士号を取得。

この勉強会には、三輪様のほか、浅沼伸爾様、大久保良夫様、大野泉様、岡本有子様、川口幸一様、小久保和代様、小寺清様、佐藤桂子様、庄司仁様、高間徹様、森下洋司様、吉田和浩様、安間が参加しました。

ご質問事項としては、①セネガルにおいて今後成長が期待される産業、②フランスをはじめとする援助国ドナーとの調整、③CPIA の活用、④世銀・IFC・MIGA の役割分担、⑤ Program for Results の現況、⑥バンガ総裁の気候変動問題への取組状況、⑦PforR の有効性に関する議論、⑧アフリカにおけるインパクト投資の有効性

三輪様、ご講演頂きありがとうございました。三輪さんは、本講演の提供により、本会の客員会員となります。二年間は会費無料。

(文責: 安間)